

令和4年度 美祢市廃棄物減量等推進審議会 会議結果

日 時：令和5年2月20日（月）13時30分～15時02分

場 所：美祢市役所本庁舎（第1・2会議室）

出席者：廃棄物減量等審議会委員（今井会長ほか委員12名）

事務局（井上市民福祉部長、古屋市民福祉部次長ほか4名）

合計19名

要旨（概略）

1 開会

古屋市民福祉部次長により開会（13：30）

2 あいさつ

今井会長よりあいさつ

3 議事

◆付議事項

（1）令和3年度 廃棄物処理の実績について

事務局より資料に基づき説明

【質問】

資料3ページの施設の処理経費について、ごみ1t当たりの経費で見るとカルストクリーンセンターが最も安い、人口一人当たりで見ると最も高くなっている。一般的には1t当たりの経費が安くなれば、1人当たりの経費も安くなると考えられるが、何か理由はあるのか。

【事務局の回答】

カルストクリーンセンターは市内全域のごみを受け入れているが、不燃物の3施設については、それぞれ合併前の旧市町の地域を受入地域と限定しているので違いがある。

【質問】

資料4ページのごみ排出量の推移について、美祢市のごみ1人1日当たりの排出量については県平均と比べて100グラム近く下回っているが、実は山口県は全国でもワースト1・2位を争うほど1人1日当たりの排出量が多い。住んでいる宇部市と比較すると美祢市は少ないが、それでも微増しており国平均に近づいてきている。何か原因はあるのか。

【事務局の回答】

ごみの総排出量は人口の減少により、減ってきているが、家の片付けごみのような一時多量ごみが増加している。

【質問】

美祢市はごみ袋の有料化は行っているのか。

【事務局の回答】

それぞれ 10 枚入りで、一番大きい袋が 50 リットルで 250 円、30 リットルが 150 円、20 リットルが 100 円となっている。

【意見】

ごみの減量の一つの手段として、ごみ袋の値段を上げるという方法があるが、やり過ぎるといろいろな面で軋みが生じるため、慎重に考える必要がある。

市民に対してごみの量が減っていないという地道な啓発を継続しつつ、データを分析しながら対策を打たないといけない。

【質問】

生ごみはコンポストを使って畑の肥料にすれば減量することができる。市で補助をしてみたらどうか。

【意見】

カルストクリーンセンターには生ごみがたくさん入ってくるが、中には汁気の多いごみを持ってくる人がいる。注意はするが、あまり言い過ぎると市民と喧嘩になってしまうので難しい。特に 12 月はごみの量が多いが、搬入手数料を徴収するにも、気持ち良くいただきたい。

【質問】

生ごみの水切りについて、本日の配付資料にあるとおり、美祢市の広報 12 月号の「ごみの一言ガイド」で、年末年始の生ごみの多く出るシーズンに合わせて啓発されている。自分の家でも、油断すると冷蔵庫の中の食品が古くなっていて目点になったことがある。事ある毎に市民に啓発していくことが必要だと思う。

また、コンポスターについて、ダンボールコンポストなどいろいろな物があるが、市で補助金を検討するとかはないのか。

【事務局の回答】

ずいぶん前には補助制度があったが、なかなか継続が難しいという利用者の意見もあり、市としての制度は無くなった。現在は、秋芳地域で快適な環境づくり推進協議会の事業としてコンポストの補助制度を行っている。

【意見】

皿洗いから料理まで全部自分でやっているが、食材が余ってしまうと買い物をする時に計画的に買わないといけないと思うし、生ごみを手で絞って水切りするとか、みんながそういう気持ちにならなければいけないと思う。

【意見】

市民に対して、あなたの税金の何パーセントがごみの処理に使われているんですよ、とか具体的な金額を載せれば結構心に響くのかもしれない。

【事務局の回答】

継続的に啓発していくと共に、載せる内容についても、いろいろ工夫しながら考えていきたい。

【意見】

うちの大学の教授が、ネットに入れた生ごみを手で絞ってどれくらい水が減るのか実験してみたが、一生懸命やっても数パーセントしか減らない。前の晩に水切りかごに仕掛けておくと比較的減っていたが、その場で絞ってもなかなか減らないと言われていた。だから何もしないというわけにも行かないので、水切りについての

認知度を上げていかないといけない。

【意見】

ごみの分別は、大人でも分かっている人は分かっているが、分からない人には分からない。やはり、小さい時からの教育が大切であると思う。

小学生に、ごみについての啓発ポスターを募集したり、毎月の広報にゴチャゴチャするのではなくて分かりやすい記事を書いたりして教育していけば、大人になっても頭の隅にあって身についていくのではないか。大人はどうしても頭が固まっているので、頭の柔らかい小さいうちにそういう認識を広めていくことが大事だと思う。

【意見】

リサイクルセンターの指定管理を請け負っているが、搬入されるごみの中にはリユース品として使える物がある。リユースすれば、市の処理経費も減らすことが出来ると思う。出来れば市内全域でそういう事が出来れば良いと考えている。

【意見】

不要な物を持ち寄って、必要な方に譲り渡すようなところがあれば本当は良いと思う。場所とか、経費の問題はあるが。

【意見】

最近、終活という言葉が流行っているが、終活するとまだ使えそうな物がたくさん押し入れから出てくる。買った時の事を考えるともったいないと思うが子供にもいらないと言われて、泣く泣く処分場に持っていかざるを得ない。

リサイクルショップに持って行ったこともあるが、車いすばいに積んでいって300円もらえとか。しかし、箱がないから駄目だとか、箱が汚れているから駄目だとか、黄ばんでいるから駄目とかで、引き取ってもらえないので、持って帰る物もあるので、そうなるとごみとして処分場へ出した方が良いになってしまう。

【意見】

若い人であれば、フリマサイトなどへ携帯で写真を撮って出品したりとか出来るかもしれないが、みんながやれるのかということと難しい。本当はそうなれば場所も必要なくなるのだが。

【意見】

市役所の一部で、そういう不用品コーナーを設置して、御自由にお取り下さいとか、200円で譲りますとか、そういう場所があると違うと思う。

【意見】

廃校となった学校に不用品コーナーを作れば良いのではないかと。ごみ溜めとなつてはいけませんが。

【事務局の回答】

出来ることと出来ないことはあると思うが、市の方でいろいろ検討していきたい。

(2) 令和5年度 廃棄物処理の計画について

事務局より資料に基づき説明

【質問】

カルストクリーンセンターなどのごみの搬入手数料について、100kgごとに400

円となっているが、110 k gとか120 k gでも800 円となるので、200 k g 持って行けば良かったということになる。100 k g まで400 円というのはいいと思うが、100 k g 以上については、100 k g ごとではなく、50 k g とか20 k g ごととか小さく刻むとかいうことが出来るのか。

【事務局の回答】

他の自治体の例を見ると、100 k g までは10 k g 単位とか小さく刻んでいるところはあるが、100 k g 以上になると細かく刻むような料金設定しているとことはあまりない。ごみの処理には、お金がかかりますよという意味を込めて、現在の料金設定としている。

【質問】

収集日のみを掲載したカレンダーを作成したということであるが、ホームページからダウンロードできるのか。

【事務局の回答】

今まであったページに追加する形で作成した。ダウンロード出来るようにしている。

【質問】

ごみの名前を入力したら、何ごみですよとか出る仕組みはあるのか。

【事務局の回答】

ごみ出し検索という機能が市のホームページにあり、50 音順などで検索することが出来る。ガイドブックの改訂に併せて、この検索機能の元のデータも更新する予定としている。

【質問】

美東地域の収集日には硬プラの日というのがあるが、硬プラはどう処理されているのか。

【事務局の回答】

美祢・秋芳地域の物も含めて、硬質プラスチックは市外の業者に処理を委託している。委託先は、製鋼所なので焼却処理となるが、少々の金属が付いていても処理可能であるので、他の自治体と比較すると分別はしやすいと考えている。

【質問】

市民から聞かれたが、チャイルドシートは固形燃料化できないごみの収集日に納付券を貼って出せないのか。

【事務局の回答】

現在は、年4回の粗大ごみの日に出すとなっているが、次回のガイドで毎月出せるように検討したい。他にも見直した方が良いと思われる物があるので、来年度の審議会で審議していただきたいと考えている。

【質問】

粗大ごみの基準とかはあるのか。

【事務局の回答】

ごみの一番長い辺が1.5mあるかどうかで、毎月の収集か、年4回の申込粗大ごみになるかの基準としている。

【意見】

美東地域のごみ出しは朝の7時30分までとなっている。近所の人の中には、8時くらいに出勤するので、その時にごみ出しをして間に合わなかったので、ごみを収集してもらえず、持って帰ったという人もいます。7時30分までにごみを出すという認識が無いのだと思う。

【事務局の回答】

美祢・秋芳地域も含めて、その日のごみの量とか収集業者の体制で、収集車がごみ集積所に来る時間は変わる。この地区には何時になりますと言うことは言えないので、決まった時間までに出してくださいとお願いをしている。ごみを収集してもらえなかったという苦情について収集業者に確認すると、多くは9時とか10時とか決められた時間より遅い時間に出されており、ごみ出し時間が守られていない。

【事務局の回答】

ごみ出しの時間の周知については、令和5年度版のごみ収集カレンダーのレイアウトの可能な範囲で、美祢地域は8時まで、美東・秋芳地域は7時30分までというのを、文字を強調したり、下線を引くことによって、今までの物より目立つように変更している。

【質問】

委員になるまでは、美祢・美東・秋芳のごみの収集日の設定は全部同じと思っていました。美東地域は、布団の収集日とかいろいろ細かく分けられていて、羨ましいと思うが、今後もこのシステムで行くのか。

【事務局の回答】

収集日は美東地域が一番細かく分かれていて、次に秋芳地域・美祢地域の順で大まかになっている。この仕組みを変えようと思うと、委託業者の人員であったり、車両の数であったりを変えることになる。収集を細かくすれば、収集経費の増加という問題が発生するので、すぐに解決というのは難しい。

【意見】

美東地域は細かく収集日があり、大事にされていると思うのだが。

【事務局の回答】

美東地域と美祢・秋芳地域には、大きな違いがあって、美東地域にはリサイクルステーションが無く、各地区のごみ集積所の折りたたみコンテナにダンボールなどの古紙やペットボトルなどを指定日にのみ出すことになっている。リサイクルステーション方式は、出す日時を問わないので自由に出すことが出来るが、美東地域の場合は指定日にしか出せないなので制約があり、一概に美東地域の方式が良いとは言えないところがある。

【質問】

美東地域のごみを秋芳地域のリサイクルステーションに出してはいけないのか。

【事務局の回答】

美東地域は収集日を設定しているので、自分の地区のごみ集積所に出して欲しい。

(3) その他

事務局より令和5年度の廃棄物関係の新事業の計画について説明

【事務局の説明】

令和5年度の廃棄物関係で、新しく予算計上を計画しているものについて、説明する。この予算については、来月の市議会で議決を得た後に確定するものである。

生活環境課として、来年度こういった事業ができたらということで計画しているということでお伝えする。

一つ目は、ごみ袋について、バイオマスプラスチックを使用したごみ袋を導入する自治体が増えてきている。ごみ袋は、最終的には燃やすので、燃えるときに発生するCo2を削減する目的で導入を計画している。予算が可決されれば、来年度に入札などの手続きを行って、皆さんのお手元に届くのは秋以降になるのかなと思っている。

二つ目は、ごみ収集カレンダーについて、日本語で書いてあるが、外国人の方のごみ出しが悪いという意見も聞いている。簡易版になろうかとは思いますが、外国語版ができないかということで検討している。出来上がった際には、委員の皆様にお示ししたいと考えている。

【その他質問】

太陽光発電のパネルについて、20年・30年も経てば傷んで、いつかは廃棄物となる。パネルには僅かとは思いますが有害物質も含まれている。この廃棄物の処理について責任を持ってやってもらえるのか。自分の孫の時代にちゃんとなっていれば良いが。

【事務局の回答】

発電事業者の場合は、許可申請を提出して許可を得て、固定買い取り制度、いわゆるFIT制度の中では20年の事業計画を立てて、全てを廃棄するまでの計画を含めたうえで許可を受けて事業を行っている。現在、市では、一定以上の規模で、急傾斜地とかそういう場所にパネルを設置する場合は届出を求めているが、それ以外のケースについては把握していないというのが現状である。

【意見】

発電事業者の物は産業廃棄物となるので問題ないと思うが、そうでない個人の物については、個人の買い取りとなり、いつかは廃棄物となる。市の施設に持ち込まれた場合のガイドラインについて考えておかないといけないと思う。

4 あいさつ

井上市民福祉部長よりあいさつ

5 閉会

古屋市民福祉部次長により閉会（15：02）